



槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話:048-756-0254

FAX:048-758-7483

HP : <http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>Mail : iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp

「開校記念日」

校長 松井 育夫

さいたま市通信陸上競技大会(5月24日~25日)を皮切りに、さいたま市中学校総合体育大会が開催されました。今年度は個人参加の生徒も多く、テニス(5月8日~)・剣道・柔道・新体操・水泳(6月30日~7月1日)に参加しています。地域で練習しているわけですが、一人ひとりの努力が報われてほしいところです。また、大会中、応援のため巡回しましたが、どの会場でも3年生を中心に精一杯取り組んでいました。保護者の方々には生徒の引率でもお世話になるとともに、熱い声援をいただきました。県大会へ出場を決めたバレーボール(男子)ソフトテニス(男子団体・男子個人)、卓球(男子個人)、剣道(女子個人)、陸上(男子4名、女子3名)は、7月下旬の大会に向けて、レベルアップを目指してください。残念ながら力及ばず敗退となってしまったチームも、ぎりぎりの試合が多く、岩中魂を見せてくれました。大きな声で応援していた下級生は、先輩に追いつき、追い越せるように頑張してほしいと思います。また、埼玉県通信陸上競技大会には5名が参加し、棒高跳び(女)で4位に入賞するなど一人ひとりが全力を尽くしていました。



さて、6月は「いじめ撲滅強化月間」でした。「いじめは、人権侵害であり、人として決して許されない行為である」という基本姿勢で、相手の立場に立って物事を考えることが大切です。各クラスでの取組として、「これっていじめ? 勇気をだして!」というポスターの下の部分にはクラスのスローガンが書き加えられました。紙面の都合上、全部は紹介できませんので、各学年の1組のスローガンを紹介します、「なりたいな ころの痛みが わかる人」(3-1)、「いじめして 楽しい思い出 つくれたの (STOP!)」(2-1)、「ひと言で ガラスのハート わっちゃうぞ!」(1-1)のように、各クラスでの意識を高めました。また、学校では、思いやりの心を育み、いじめを未然に防止するため、道徳の授業を中心とした道徳教育の推進・人権作文等の人権教育の推進・「いのちの支えあい授業」(各学年1学期に実施予定)・「赤ちゃん・幼児触れ合い体験」(3年生が家庭科の授業として)等を通して生徒の豊かな心を育てていきたいと思ひます。

7月1日(土)は本校の開校記念日です。昭和22年4月1日新学制施行により、岩槻町立岩槻中学校として開設(岩槻小学校内)、昭和29年7月1日に岩槻市立岩槻中学校と改称されました。開校以来71年を迎えたわけですが、これまで23,037名の卒業生を送り出しています。608名の在校生の活躍を誓うとともに、卒業生の方々の今後のご活躍を祈りたいと思ひます。



珍しい空中写真(下が現在の太田小用地)昭和28年頃